

単元名：

「What's this?」

(全 4 時間扱い中 第 3 時)

授業日時 2019 年 9 月 11 日 (水) 第 4 校時

授業学級 4 年東組

授業会場 4 年東組教室

授業者

指導者

(1) ねらい

動物の英語の言い方や「What's this?」の聞き方、「It's a～」の答え方に慣れ親しむ。

(2) 授業のポイント

- ・ 野菜の英語の言い方や「What's this?」の表現に親しんだ子どもたちが、動物の名前や「It's a～」の表現に興味を持っている【前時までの子どもの様子】
- ・ アニマルバスケットを通して、動物の名前や「What's this?」「It's a～」の表現に慣れ親しむことができる【授業者の手立て】

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材・◎児童の反応	時間
導入	1. Small talk で動物の名前と What's this? と It's a～の表現に触れる  問題：What's this? を使ってアニマルバスケットをしよう	○授業者の主発問・◇留意点・★教材・◎児童の反応  ○前回使った What's this? と It's a～の表現に再度触れる ◇アロン先生に小学校の頃の動物に関する思い出を話してもらい、続けて授業者の実家での体験談を話す。 ◇パワーポイントを使用する	5分
	【学習課題】「What's this?」と動物の名前を使ってゲームをしよう		
展開	2. 動物の名前を確認し、アニマルバスケットをやるための見通しをもつ	○アロン先生から「What's this?」と問いかける ◎Raccoon dog ◎Deer ◎Fox ◎Bear ◎Thunderbird ◎Monkey ◎Boar ◇子どもたちが分からない場合はアロン先生に続いて名前を言う	5分

<p style="text-align: center;">展 開</p>	<p>3. アニマルバスケットのルール説明をする</p> <p>4. ゲームをする</p>	<p>○① 1人1枚カードを持ちます</p> <p>② 真ん中の人は、箱の中のカードを1枚引きます</p> <p>③ 全員で「What's this?」と聞きます</p> <p>④ 真ん中の人は「It's a～」と、カードに描かれた動物を言います</p> <p>⑤ 言われたカードを持っている人が席を動きます</p> <p>⑥ 真ん中になった人は、自分が持っていたカードを箱の中に入れてシャッフルして、②から繰り返します</p> <p>◇動物の種類は7種類程度にし、多くの人が席を動いたりできるようにする</p> <p>◇アロン先生と授業者も参加する</p>	<p>5分</p> <p>25分</p>
<p style="text-align: center;">終 末</p>	<p>6. まとめ</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【評価(対象)】「What's this?」「It's a～」の表現を使ったり、動物の名前をなぞることができる。(ワークシート)</p> </div> <p>○ワークシートから好きな動物を2つ以上選んでなぞってみよう。書けた人から感想を書こう。</p> <p>◎「What's this?」「It's a～」を使ってゲームができてよかった</p> <p>◎英語で言う動物の名前がわかった</p>	<p>5分</p>